

ボランティア・地域活動コーディネート力養成講座 第3回
「ボランティアとは？」—その価値と役割—

- 安茂里地区との共催にて開催。
- 7月29日(火)10:00~16:00 安茂里公民館
- 参加者:35名(スタッフ含め)



かわらばんに投稿された参加者レポートより

「有償ボランティアという言葉が悪用してる様な団体もあるんですね」『そうそう。』「自発性を励ますものは自発性なんですよ」『本当もう、その通りですよ先生』と講演を聴きながら、心の中で何度共感の言葉を返したことか。そして、何度首を縦に振ったことでしょうか。あれはまるで、強風に煽られた赤べこの様でした。

そんなノリノリの受講生が最前列に陣取った今回の講座は「ボランティアとは？ボランティアの価値と果たすべき役割」のテーマの下、午前に講演・午後にグループワークの流れで進められました。

午後のグループワークでは、【職歴を作るため、海外協力のNGOでコンピュータのプログラミングを手伝っている】この行動は“ボランティア活動”と言えるか？という問いに対して「職歴の為に所がボランティアを踏み台にしてのし上ろうって感じで認めにくいわ」「動機は何であれ、活動自体はやっているんだから良いと思うな」……と各々の価値観という名のグローブを手に「私はこう思う！」のキャッチボールが繰り広げられる場面もあり、見事な議論百出のグループワークとなりました。

この楽習の1日を通して、今までのボランティア活動を通して自分なりのやり方の“答え併せ”ができた様な気もしています。

最後に。先生の話には頷きっぱなしとは言いましたが「ボランティア活動と恋愛は似ている」については何点か、意義有りの挙手をしそうになりました。